



平成30年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月11日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
 コード番号 3766 URL <http://www.sdcj.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 岡本 芳明

TEL 03-5300-7800

定時株主総会開催予定日 平成30年6月26日 配当支払開始予定日 平成30年6月27日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	8,295	6.6	216	54.9	239	55.6	134	206.9
29年3月期	7,783	9.5	139	31.6	153	26.9	43	57.1

(注) 包括利益 30年3月期 158百万円 (129.7%) 29年3月期 69百万円 (18.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	38.59		3.5	4.1	2.6
29年3月期	12.53		1.2	2.8	1.8

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 1百万円 29年3月期 0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	5,861	3,872	66.1	1,107.40
29年3月期	5,725	3,776	66.0	1,080.04

(参考) 自己資本 30年3月期 3,872百万円 29年3月期 3,776百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	222	71	164	2,526
29年3月期	187	528	119	2,540

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
29年3月期		0.00		18.00	18.00	62	143.7	1.7
30年3月期		0.00		13.00	13.00	45	33.7	1.2
31年3月期(予想)		0.00		13.00	13.00		24.3	

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,405	13.4	318	46.8	318	33.1	187	38.7	53.51

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	3,940,000 株	29年3月期	3,940,000 株
期末自己株式数	30年3月期	443,361 株	29年3月期	443,361 株
期中平均株式数	30年3月期	3,496,639 株	29年3月期	3,509,214 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	5,864	3.0	75	24.8	117	38.9	82	192.7
29年3月期	5,695	2.8	60	60.2	84	51.0	28	80.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	23.73	
29年3月期	8.08	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	5,144	3,744	72.8	1,071.02
29年3月期	5,100	3,722	73.0	1,064.51

(参考) 自己資本 30年3月期 3,744百万円 29年3月期 3,722百万円

2. 平成31年 3月期の個別業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,743	15.0	201	71.4	143	72.9	41.03

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、金融緩和や各種経済政策を背景として、緩やかながら景気回復基調で推移しました。一方、海外では欧米を中心に景気は堅調に推移しているものの、米国の経済政策動向に対する懸念や地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業の投資は堅調に推移しております。

このような状況の下、当社グループでは継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は8,295,163千円（前年同期比6.6%増）となり、営業利益は216,805千円（同54.9%増）、経常利益は239,441千円（同55.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。また、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。業績における前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の区分方法により組み替えて比較しております。変更の詳細は、「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) セグメント情報」の「1. 報告セグメントの概要(3) 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、継続案件や新規案件の受注確保に注力してまいりましたが、高利益案件の受注が達成できませんでした。

この結果、当連結会計年度における売上高は4,966,310千円（前年同期比1.3%減）、営業利益は140,307千円（同25.1%減）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、顧客からの受注が順調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は3,328,853千円（前年同期比21.0%増）、営業利益は76,497千円（前年同期は△47,477千円の営業損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、5,861,481千円となり、136,436千円の増加となりました。

流動資産においては、146,158千円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加190,721千円によるものであります。

固定資産においては、9,722千円の減少となりました。これは主にのれんの減少51,109千円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、1,989,311千円となり、40,764千円の増加となりました。

流動負債においては116,582千円の増加となりました。これは主に未払金の増加104,996千円によるものであります。

固定負債においては75,817千円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少91,663千円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は3,872,169千円となり、95,671千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加71,996千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は66.1%（前連結会計年度は66.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が238,498千円(前年同期比113.9%増)となり、売上債権の増減額△190,721千円、未払金の増減額106,345千円、借入金の返済による支出△91,663千円等により、当連結会計年度末には2,526,985千円となりました。その結果資金残高は、前連結会計年度末に比べ△13,943千円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は222,023千円（前連結会計年度は187,271千円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の238,498千円、売上債権の増減額△190,721千円、未払金の増減額106,345千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は△71,793千円（前連結会計年度は△528,668千円の資金の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出△41,314千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は△164,173千円（前連結会計年度は119,578千円の資金の獲得）となりました。これは主に借入金の返済による支出△91,663千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

システム開発事業においては受注案件の増加の傾向が予想され、アウトソーシング事業においては継続案件の縮小や価格競争など依然として厳しい状況にあります。このような状況下、平成31年3月期も引き続き受注確保、品質及び顧客満足度の向上を追求し、着実な収益向上に取り組んでまいります。

当社グループの平成31年3月期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

	連結売上高 (千円)	連結営業利益 (千円)	連結経常利益 (千円)	連結当期純利益 (千円)
平成30年3月期	8,295,163	216,805	239,441	134,935
平成31年3月期	9,405,322	318,200	318,680	187,120
増減率(%)	13.4	46.8	33.1	38.7

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、様々なリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面の間日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,540,928	2,526,985
受取手形及び売掛金	1,410,246	1,600,968
商品及び製品	20,488	21,746
仕掛品	97,512	71,781
原材料及び貯蔵品	17,981	18,387
繰延税金資産	102,179	81,565
その他	78,343	92,179
貸倒引当金	△1,236	△1,011
流動資産合計	4,266,444	4,412,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	394,574	416,862
減価償却累計額	△262,543	△272,073
建物及び構築物 (純額)	132,031	144,788
土地	107,273	107,273
リース資産	21,140	26,780
減価償却累計額	△10,945	△14,262
リース資産 (純額)	10,195	12,517
その他	243,505	254,739
減価償却累計額	△223,232	△225,228
その他 (純額)	20,272	29,511
有形固定資産合計	269,772	294,090
無形固定資産		
のれん	563,169	512,059
ソフトウェア	7,699	4,178
その他	9,969	9,969
無形固定資産合計	580,837	526,208
投資その他の資産		
投資有価証券	101,812	107,743
長期貸付金	3,643	2,419
繰延税金資産	213,706	216,907
その他	288,828	301,508
投資その他の資産合計	607,991	628,579
固定資産合計	1,458,601	1,448,878
資産合計	5,725,045	5,861,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,105	18,502
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
リース債務	5,660	6,878
未払金	507,594	612,591
未払法人税等	51,513	63,048
賞与引当金	197,490	191,543
受注損失引当金	31,000	—
その他	190,526	230,909
流動負債合計	1,106,887	1,223,470
固定負債		
長期借入金	116,674	25,011
リース債務	16,031	14,635
繰延税金負債	13,348	16,004
役員退職慰労引当金	49,056	57,885
退職給付に係る負債	633,122	642,290
資産除去債務	2,850	2,901
その他	10,575	7,113
固定負債合計	841,659	765,841
負債合計	1,948,546	1,989,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,325,094	3,397,091
自己株式	△197,928	△197,928
株主資本合計	3,754,255	3,826,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,876	33,024
退職給付に係る調整累計額	△2,633	12,892
その他の包括利益累計額合計	22,243	45,917
純資産合計	3,776,498	3,872,169
負債純資産合計	5,725,045	5,861,481

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	7,783,613	8,295,163
売上原価	6,312,675	6,685,392
売上総利益	1,470,937	1,609,771
販売費及び一般管理費	1,330,984	1,392,966
営業利益	139,953	216,805
営業外収益		
受取利息	153	116
受取配当金	1,378	3,248
保険事務手数料	602	584
助成金収入	11,292	16,633
持分法による投資利益	809	1,908
その他	1,233	1,244
営業外収益合計	15,469	23,734
営業外費用		
支払利息	1,320	1,097
自己株式取得費用	208	—
営業外費用合計	1,528	1,097
経常利益	153,894	239,441
特別利益		
固定資産売却益	324	0
投資有価証券売却益	—	1,755
受取保険金	—	165
特別利益合計	324	1,921
特別損失		
固定資産除却損	241	226
保険解約損	2,371	577
減損損失	40,116	2,060
特別損失合計	42,729	2,865
税金等調整前当期純利益	111,489	238,498
法人税、住民税及び事業税	80,525	93,146
法人税等調整額	△13,005	10,416
法人税等合計	67,520	103,562
当期純利益	43,968	134,935
親会社株主に帰属する当期純利益	43,968	134,935

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	43,968	134,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,709	8,148
退職給付に係る調整額	9,369	15,526
その他の包括利益合計	25,078	23,674
包括利益	69,047	158,610
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	69,047	158,610
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	293,182	3,327,687	△153,218	3,801,558
当期変動額					
剰余金の配当			△46,561		△46,561
親会社株主に帰属する当期純利益			43,968		43,968
自己株式の取得				△44,710	△44,710
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△2,592	△44,710	△47,302
当期末残高	333,906	293,182	3,325,094	△197,928	3,754,255

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	9,166	△12,002	△2,835	3,798,722
当期変動額				
剰余金の配当				△46,561
親会社株主に帰属する当期純利益				43,968
自己株式の取得				△44,710
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,709	9,369	25,078	25,078
当期変動額合計	15,709	9,369	25,078	△22,223
当期末残高	24,876	△2,633	22,243	3,776,498

当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	293,182	3,325,094	△197,928	3,754,255
当期変動額					
剰余金の配当			△62,939		△62,939
親会社株主に帰属する当期純利益			134,935		134,935
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	71,996	—	71,996
当期末残高	333,906	293,182	3,397,091	△197,928	3,826,252

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	24,876	△2,633	22,243	3,776,498
当期変動額				
剰余金の配当				△62,939
親会社株主に帰属する当期純利益				134,935
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	8,148	15,526	23,674	23,674
当期変動額合計	8,148	15,526	23,674	95,671
当期末残高	33,024	12,892	45,917	3,872,169

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	111,489	238,498
減価償却費	39,122	22,049
のれん償却額	54,217	63,834
減損損失	40,116	2,060
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,766	△5,946
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,586	8,828
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	357	△224
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	12,141	△31,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23,445	31,545
受取利息及び受取配当金	△1,531	△3,364
支払利息	1,320	1,097
売上債権の増減額 (△は増加)	△58,025	△190,721
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,515	24,066
仕入債務の増減額 (△は減少)	△141	△4,603
未払金の増減額 (△は減少)	58,929	106,345
その他	△10,449	31,204
小計	276,327	293,670
利息及び配当金の受取額	1,525	3,364
利息の支払額	△1,320	△1,097
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△89,262	△73,913
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,271	222,023
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,101	△41,314
有形固定資産の売却による収入	324	0
無形固定資産の取得による支出	△3,392	△2,179
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△515,168	—
事業譲受による支出	—	△15,000
その他	2,669	△13,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△528,668	△71,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入れによる収入	300,000	—
借入金の返済による支出	△83,330	△91,663
自己株式の取得による支出	△44,918	—
配当金の支払額	△46,561	△62,939
その他	△5,611	△9,570
財務活動によるキャッシュ・フロー	119,578	△164,173
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△221,819	△13,943
現金及び現金同等物の期首残高	2,762,747	2,540,928
現金及び現金同等物の期末残高	2,540,928	2,526,985

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「システム開発事業」は、システムインテグレーション、ソリューションを行っております。

「アウトソーシング事業」は、データソリューション、データ&ライブラリー、システムオペレーション、C T I 及びパッケージソフトの製造配送を行っております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「情報処理サービス事業」、「システム開発事業」及び「アッセンブリー事業」から、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」に変更しております。この変更は、これまでの事業の枠を超え相互連携する事で、より一体感を持たせ競争力の強化を図るため、「情報処理サービス事業」セグメントと「アッセンブリー事業」セグメントを集約し、「アウトソーシング事業」セグメントとしております。また、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

特定のセグメントに分類することができない共有資産についても、配賦基準を見直し、各セグメントの算定方法の変更を行っております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び算定方法に基づき作成したものを記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,033,105	2,750,508	7,783,613	—	7,783,613
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,033,105	2,750,508	7,783,613	—	7,783,613
セグメント利益又は損失 (△)	187,430	△47,477	139,953	—	139,953
セグメント資産	1,913,814	1,332,547	3,246,361	2,478,684	5,725,045
その他の項目					
減価償却費	13,845	25,277	39,122	—	39,122
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	11,117	16,564	27,682	—	27,682

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	4,966,310	3,328,853	8,295,163	—	8,295,163
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,966,310	3,328,853	8,295,163	—	8,295,163
セグメント利益	140,307	76,497	216,805	—	216,805
セグメント資産	1,933,427	1,549,430	3,482,858	2,378,623	5,861,481
その他の項目					
減価償却費	11,191	10,858	22,049	—	22,049
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	6,308	42,514	48,822	—	48,822

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー株式会社	1,047,962	システム開発・アウトソーシング

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー株式会社	995,943	システム開発・アウトソーシング

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	40,116	—	40,116

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	2,060	—	2,060

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,068	29,149	—	54,217
当期末残高	206,279	356,889	—	563,169

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	24,971	38,862	—	63,834
当期末残高	181,308	330,751	—	512,059

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,080.04円	1,107.40円
1株当たり当期純利益金額	12.53円	38.59円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	43,968	134,935
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	43,968	134,935
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,509	3,496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。